

広 報 資 料  
（ 市 政 同 時 ）

公益財団法人京都高度技術研究所  
（ 担 当 経 営 支 援 部 TEL366-5229 ）

## オスカー認定審査委員会における企業の認定について

平成25年8月26日に開催した「オスカー認定審査委員会」において、下記の3企業をオスカー認定しましたので、お知らせします。

### 記

企 業 名	サンコーエンジニアリングプラスチック株式会社		
(フリガナ) 代 表 者 名	ヤマモト ツグオ 山本 次男	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒601-8203 京都市南区久世築山町378-5		
設 立 年 月	1978年9月	資 本 金	4,000万円
電 話 番 号	075-922-6900	従 業 員 数	92名
F A X	075-922-6898	E - M a i l	sankouep@sankouep.jp
U R L	<a href="http://www.sankouep.jp">http://www.sankouep.jp</a>		
事 業 内 容	プラスチック製品加工業		
事業計画の テーマ	合成樹脂加工メーカーが、合成樹脂資材の卸売も本格的に展開していくことで営業力強化を図り、関東圏への販路を拡大して経営革新を図る。		
事業計画の 内容・特徴	合成樹脂の精密部品から大型装置用まで幅広い加工技術力と100種類以上の合成樹脂材料の販売力を持つ企業として、長年培ってきた仕入ルートによる高い競争力やオーダーに速やかに対応できる自社工場の強みを生かし、販路拡大を図る。		

企 業 名	大京食品株式会社		
(フリガナ) 代 表 者 名	オオサワ ミキヤ 大澤 幹也	役 職 名	代表取締役
所 在 地	〒601-8162 京都市南区上鳥羽塔ノ森柴東町43-2		
設 立 年 月	1990年3月	資 本 金	8,500万円
電 話 番 号	075-682-0916	従 業 員 数	50名
F A X	075-682-0917	E - M a i l	daikyo@oage.co.jp
U R L	<a href="http://www.oage.co.jp">http://www.oage.co.jp</a>		
事 業 内 容	業務用寿司惣菜の製造卸売		
事業計画の テーマ	現状仕入している、いなり寿司用「油揚げ」を丸大豆から加工し、味つけまで一貫生産することにより更なる品質改善や生産性向上を図り、顧客満足度と収益力を高めて経営革新を目指す。		
事業計画の 内容・特徴	高品質な味つけ油揚げを効果的に一貫生産するための最新の油揚げ製造プラントを備えた新工場を稼働させることにより、国内・海外での市場競争に勝ち抜くことを目指す。		

企 業 名	トクデン株式会社		
(フリガナ) 代 表 者 名	キタノ ヨシオ 北野 良夫	役 職 名	代表取締役社長
所 在 地	〒607-8345 京都市山科区西野離宮町40番地		
設 立 年 月	1951年3月	資 本 金	4,000万円
電 話 番 号	075-581-2111	従 業 員 数	183名
F A X	075-592-1944	E - M a i l	affairs-k@tokuden.com
U R L	<a href="http://www.tokuden.com">http://www.tokuden.com</a>		
事 業 内 容	誘導発熱ジャケットロール、重電機器、過熱蒸気発生装置製造販売		
事業計画の テーマ	誘導発熱ジャケットロールと重電製品に加え、第3の柱として過熱蒸気発生装置の新規事業により食品業界などの新分野進出の経営革新を行う。		
事業計画の 内容・特徴	電磁誘導と均温技術をコアテクノロジーとして開発し、従来品より高温度、低コストを実現した過熱蒸気発生装置を主力製品のひとつとして確立させ、製品の標準化による生産体制を整えることで新分野への進出を目指す。		

## [参考] オスカー認定制度

認定を受けること自体がアカデミー賞を受賞するぐらいの名誉となることを目指して命名。後輩企業への指導的役割も期待しています。

### 1 概要

優れた技術や製品、サービスを持つ中小企業から、新商品の開発や経営管理の効率化、積極的な販路拡大等を通じて経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）を募集・審査し、企業価値の向上により持続的に成長することが期待される中小企業をオスカー認定します。

認定企業には、当財団のコーディネータ等によるサポートや、専門家の派遣など計画の実現に向けた総合的な支援を実施します。

### 2 募集内容

新商品の開発、新たな生産・販売方式や経営管理方法の導入などを通じて、経営革新を図るための事業計画（パワーアッププラン）

### 3 応募資格

京都市内に本店、支店、営業所、工場その他事業所を有する中小企業  
ただし、創業若しくは会社設立から10年以上を経過していること。

### 4 審査委員

氏名	主な役職 (敬称略・50音順)
木村 良晴	京都工芸繊維大学大学院工芸科学研究科 特任教授
小谷 眞由美	株式会社ユーシン精機 代表取締役社長
佐藤 研司	龍谷大学 副学長 常務理事 経営学部教授
高木 壽一	公益財団法人京都高度技術研究所 名誉顧問
西口 泰夫	同志社大学 技術・企業・国際競争力研究センター シニアフェロー 株式会社SOLE 代表取締役社長 京セラ株式会社 元代表取締役社長
西本 清一	公益財団法人京都高度技術研究所 理事長 京都市産業技術研究所 所長、京都大学 名誉教授
長谷川 亘	京都コンピュータ学院・京都情報大学院大学 統括理事長・教授 一般社団法人京都府情報産業協会 会長 一般社団法人全国地域情報産業団体連合会 会長
山脇 康彦	一般社団法人京都府中小企業診断協会 会長
吉田 忠嗣	吉忠株式会社 代表取締役社長

## 5 オスカー認定企業に対する支援

### (1) フォローアップ支援

当財団のコーディネータ等が、計画実現に向けた適切なアドバイスや経営力向上のための企業紹介（マッチング）、情報提供等を行います。また、各大学や産業支援機関等とも連携を図り、総合的に支援します。

### (2) 専門家の派遣による支援

専門的な知識が必要な場合、弁護士や中小企業診断士、税理士等の適切な専門家を無料で派遣し、診断やアドバイスを行います（※派遣回数には上限があります）。

### (3) 調査・研究開発支援

当財団が実施する新市場や事業展開の可能性調査、研究開発の助成制度が利用できます（※別途審査があります）。

### (4) 販路開拓・技術マッチング支援

特徴のある技術・製品を有するものづくり企業の販路開拓や技術提携先を開拓するため、首都圏での販路開拓、他機関・他都市との連携による広域的な技術連携、外注・協力企業の探索、展示会出展等を支援します。

### (5) 企業PR

当財団のホームページや情報誌への掲載等により、企業の広報活動を応援します。

### (6) 京都市が実施する支援策（拠点立地支援）

- ・京都市内で事業所を新增設する場合、京都市から補助金が交付されます（「京都型グローバル・ニッチ・トップ企業育成補助金」により、事業所の新增設に伴い取得した固定資産（土地を除く）に係る固定資産税及び都市計画税相当額の5年分等を補助します）。
- ・（独）中小企業基盤整備機構が運営する京都市内の公的インキュベータ施設（京大桂ベンチャープラザ（北館・南館）、クリエイション・コア京都御車）への入居に対し、賃料補助の優遇があります。

### (7) 京都市中小企業融資制度の活用

オスカー認定企業を対象とする「きらめき企業支援融資」をはじめ、各種融資制度が活用できます（※別途金融機関等の審査があります）。

### (8) 京都オスカークラブへの入会

オスカー認定企業で構成される京都オスカークラブに加入していただくことで、異業種交流の機会を提供します（※費用負担有）。

## 6 オスカー認定状況

認定企業数	
平成14年度～平成20年度	100
平成22年度～（今回の認定企業を含む）	28
合計	128

※オスカー認定制度は平成14年度から20年度まで実施し100社を認定。

京都経済の中核を担う中小企業を育成するため平成22年度に再開。